

行田市長 工藤 正司 様

報 告 書
(案)

～「老人ホーム大寿荘」について～

平成23年 月 日

行田市施設検討委員会

(案)

平成23年 月 日

行田市長 工藤 正司 様

行田市施設検討委員会
委員長 大須賀 伊司郎

「老人ホーム大寿荘」について（報告）

平成23年9月9日付け行老第86号で依頼のありました「老人ホーム大寿荘」に係る意見について、下記のとおりとなりましたので報告いたします。

記

【意見】

老人ホーム大寿荘は、廃止することが適当である。

【理由】

昭和37年の供用開始から49年目の施設であり、老朽化が著しい上、耐震基準に適合しておらず、高齢者が暮らす施設として相応しくない。

また、定員28名に対して入所者数が4名と極めて少ないことから、ふれあいや交流が図れないことに加え、一人あたりの経費を考えると非効率なものとなっている。

【留意事項】

廃止する際には、入所者や職員の今後について十分配慮し、適切に対処されたい。